

企画展「見て、知って！とやまヒストリー2025」の概要

1 会期

令和7年4月18日（金曜日）～9月25日（木曜日）

2 趣旨

県内で発掘調査され、当センターで収蔵している出土品を展示し、旧石器時代から近現代までの富山県の歴史を学ぶことができます。特に、歴史学習に初めて出会う小学6年生と中学1年生には、県の歴史を学習するうえで最適な機会となります。

3 展示内容

「稲作」（弥生時代）や「武士」（中世）など、各時代のキーワードに関連する出土品を展示します。クイズを解きながら展示を見ることで、ふるさとの歴史や考古学に興味をもち、楽しく学ぶことができます。

また、特設コーナーとして「TOYAMA MAIBUN COLLECTION 時代を超えたファッションショー」を設け、装飾品等の出土品を見たり、当時の服装や装飾品を試着したりすることを通して、それぞれの時代の人々のおしゃれ感覚や美意識を感じることができます。

4 学校との連携

①出前授業

当センターの職員が土器や石器を持って、学校に出向きます。発掘された本物の土器に触れたり、火起こし、勾玉作りを体験したりすることができます。

②来館学習

当センターに来館し、施設内を見学したり、体験活動をしたりします。活動場所や時間などに応じて、様々なプログラムを組むことができます。

令和6年度の実績

出前授業	9校
来館学習	19校
合計	28校



企画展の様子



出前授業の様子